

**令和3年度実施
地震・津波県民意識調査
報告書**

令和4年3月

高知県危機管理部 南海トラフ地震対策課

目 次

I	調査の概要.....	1
II	調査の項目.....	3
III	調査結果の見方.....	5
IV	調査対象者の属性.....	6
V	調査結果〔解説・グラフ〕	
(1)	南海トラフ地震に関する認識について	
問2	南海トラフ地震について知っていたか.....	9
問3	自宅や地域にどのような危険があるか.....	11
問4	緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうするか.....	16
問5	主に情報をよく収集するメディアは何か.....	20
問6	南海トラフ地震対策の啓発で知っているものはあるか.....	24
問7	啓発テレビ番組やCMを魅力的でわかりやすくするには.....	30
問8	南海トラフ地震対策の広報活動の充実のために中心に取り上げるべきもの.....	35
(2)	津波避難対策について	
問9	津波で浸水が予測される地域かどうか.....	41
問10	津波が到達する時間や浸水する深さを知っているか.....	43
問11	津波が到達する時間を具体的に知っているか.....	45
問12	いつ避難するか.....	47
問13	すぐに避難しない理由.....	51
問14	避難場所を確認しているか.....	57
問15	どこに避難するか.....	59
問16	避難場所や避難通路に対してどのような不安があるか.....	62
問17	要配慮者がいる場合に避難において支援の必要の有無.....	67
問18	要配慮者の避難を支援する体制ができているか.....	71

(3) 家庭での備えについて

問19	食料の備蓄状況.....	73
問20	備蓄していない理由.....	77
問21	飲料水の備蓄状況.....	79
問22	備蓄していない理由.....	83
問23	地震で自宅のトイレが使用できなくなった時の対応について.....	85
問24	携帯トイレや簡易トイレの備蓄状況.....	88
問25	普段から医師に処方された薬を服用しているか、また持ち出せるか.....	90
問26	南海トラフ地震などへの備えとして何を行っているか.....	95
問27	現在服用中の薬を避難所等で確認できる手段.....	97
問28	スマートフォンでのお薬手帳（電子版）を利用したいか.....	99
問29	地震に備えるための保険や共済に加入しているか.....	101
問30	車に給油するタイミング.....	103
問31	ガソリンの給油量.....	105

(4) 地震の揺れ対策について

問32	家具や家電などを固定しているか.....	107
問33	固定していない家具や家電は何か.....	112
問34	固定していない理由.....	117
問35	補助制度を知っているか.....	122
問36	固定を促進するために県や市町村では何をすべきか.....	125
問37	自宅の敷地内にブロック塀や石瓶、門柱などがあるか.....	130
問38	安全性の点検の実施状況.....	132
問39	点検していない理由.....	134
問40	危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを、安全なフェンスや生け垣などに 変える予定はあるか.....	136
問41	自宅の塀に対し安全対策をしてもよいと思う自己負担許容額.....	138

問42	補助制度を知っているか.....	140
問43	どのようにして知ったか.....	142
問44	倒壊防止を促進するために県や市町村は何をすべきか.....	147
問45	お住いの建築年と構造について.....	152
問46	専門家による耐震改修工事の自己負担許容額.....	157
問47	耐震改修工事を実施したか、または建て替えを予定しているか.....	159
問48	耐震改修工事をしない理由.....	161
問49	耐震診断を受けない理由.....	162
問50	補助制度を知っているか.....	167
問51	どのようにして知ったか.....	170
問52	耐震改修工事や設計の自己負担許容額.....	175
問53	部分的な耐震対策を行う場合の自己負担額.....	178
問54	耐震化を促進するために県が市町村と協力して行う施策で特に力を 入れるべきものは何か.....	181

(5) 地震火災対策について

問55	地震時の火災が大規模火災に発展する可能性があることを知っていたか.....	186
問56	感震ブレーカーを知っているか.....	188
問57	感震ブレーカーを設置しているか.....	190
問58	感震ブレーカーを設置していない理由.....	192

(6) 避難生活について

問59	避難場所と避難所の役割の違いを知っているか.....	197
問60	自宅損壊で長期間帰宅できない場合どこで避難生活を送るか.....	200
問61	自家用車内やテントで避難生活を送る理由.....	203
問62	避難所生活での不安.....	209
問63	避難所の開設や運営にかかわりたいか.....	216

(7)	自主防災組織について	
問64	自主防災組織の活動への参加状況.....	218
問65	地域の自主防災組織の活動状況.....	220
問66	これからどういった活動に取り組んでいけばよいか.....	222
(8)	消防団について	
問67	消防団に入団しているか.....	227
問68	消防団に入団した理由.....	229
問69	どのようなイメージを持っているか.....	233
問70	どうすれば興味を持ってもらえると思うか.....	238
(9)	地域の防災力について	
問71	地域や職場の地震防災訓練への参加状況.....	243
問72	どのような訓練に参加したか.....	245
問73	どうすれば参加人数が増えると思うか.....	250
問74	地域の防災力を高めるためにはどのようなことが必要か.....	255
(10)	南海トラフ地震臨時情報について	
問75	南海トラフ地震臨時情報が発表されることを知っているか.....	260
問76	事前避難対象地域かどうか.....	262
問77	市町村から事前避難の呼びかけがあった場合、事前避難を行うか.....	264
(11)	県の施策について	
問78	県が行っている施策で特に力を入れるべきもの.....	266
VI	調査結果〔数表〕.....	270
VII	自由回答〔自由記述〕.....	352
VIII	自由回答〔その他〕.....	369
IX	調査票〔単純集計結果〕.....	394
X	経年変化.....	429
XI	参考資料〔調査票〕.....	485

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、防災意識や地震防災対策及び津波避難対策の現状を把握・分析するとともに、県民の行政機関への要望を知ることにより、今後の防災対策の進め方に反映させることを目的とする。

2. 調査の事項

- (1) 南海トラフ地震に関する認識について
- (2) 津波避難対策について
- (3) 家庭での備えについて
- (4) 地震の揺れ対策について
- (5) 地震火災対策について
- (6) 避難生活について
- (7) 自主防災組織について
- (8) 消防団について
- (9) 地域の防災力について
- (10) 南海トラフ地震臨時情報について
- (11) 県の施策について

3. 調査の対象

- (1) 対象地域 高知県全域
- (2) 対象者 満18歳以上の県民3,000人（対象地域のうち津波浸水想定が2 m以上の地域¹から1,500人、津波浸水想定が2 m未満の地域から1,500人）

4. 対象者の抽出方法

層化二段無作為抽出法（各市町村の「選挙人名簿」より）

5. 調査の方法

郵送調査とオンライン調査の併用

6. 調査の期間

令和3年7月30日（金）から同年9月12日（日）までの45日間

7. 実査および集計

株式会社 トミーコーポレーション

¹ 2 m以上の津波浸水が想定されている地域を含む大字単位で分類しているため、実際の津波浸水想定と異なる場合がある。

8. 調査票配布数と回収状況

配布数 3,000票

有効回収数 1,779票（有効回収率59.3%）

配布地域	配布数	回収数	回収率
津波浸水想定が2m以上の地域	1,500	885	59.0%
津波浸水想定が2m未満の地域	1,500	894	59.6%
合計	3,000	1,779	59.3%

Ⅱ 調査の項目

1. 調査の項目

(1) 南海トラフ地震に関する認識について

南海トラフ地震について知っていたか／自宅や地域にどのような危険があるか／緊急地震速報をテレビなどで知ったときどうするか／主に情報をよく収集するメディアは何か／南海トラフ地震対策の啓発で知っているものはあるか／啓発テレビ番組やCMを魅力的でわかりやすくするには／南海トラフ地震対策の広報活動の充実のために中心に取り上げるべきもの

(2) 津波避難対策について

津波で浸水が予測される地域かどうか／津波が到達する時間や浸水する深さを知っているか／津波が到達する時間を具体的に知っているか／いつ避難するか／すぐに避難しない理由／避難場所を確認しているか／どこに避難するか／避難場所や避難通路に対してどのような不安があるか／要配慮者がいる場合に避難において支援の必要性の有無／要配慮者の避難を支援する体制ができているか

(3) 家庭での備えについて

食料の備蓄状況／備蓄していない理由／飲料水の備蓄状況／備蓄していない理由／地震で自宅のトイレが使用できなくなった時の対応について／携帯トイレや簡易トイレの備蓄状況／普段から医師に処方された薬を服用しているか、また持ち出せるか／南海トラフ地震などへの備えとして何を行っているか／現在服用中の薬を避難所等で確認できる手段／スマートフォンでのお薬手帳（電子版）を利用したいか／地震に備えるための保険や共済に加入しているか／車に給油するタイミング／ガソリンの給油量

(4) 地震の揺れ対策について

家具や家電などを固定しているか／固定していない家具や家電は何か／固定していない理由／補助制度を知っているか／固定を促進するために県や市町村では何をすべきか／自宅の敷地内にブロック塀や石瓶、門柱などがあるか／安全性の点検の実施状況／点検していない理由／危険性の高いブロック塀や石塀、門柱などを、安全なフェンスや生け垣などに変える予定はあるか／自宅の塀に対し安全対策をしてもよいと思う自己負担許容額／補助制度を知っているか／どのようにして知ったか／倒壊防止を促進するために県や市町村は何をすべきか／お住いの建築年と構造について／専門家による耐震改修工事の自己負担許容額／耐震改修工事を実施したか、または建て替えを予定しているか／耐震改修工事をしない理由／耐震診断を受けない理由／補助制度を知っているか／どのようにして知ったか／耐震改修工事や設計の自己負担許容額／部分的な耐震対策を行う場合の自己負担額／耐震化を促進するために県が市町村と協力して行う施策で特に力を入れるものは何か

(5) 地震火災対策について

地震時の火災が大規模火災に発展する可能性があることを知っていたか／感震ブレーカーを知っているか／感震ブレーカーを設置しているか／感震ブレーカーを設置していない理由

(6) 避難生活について

避難場所と避難所の役割の違いを知っているか／自宅損壊で長期間帰宅できない場合どこで避難生活を送るか／自家用車内やテントで避難生活を送る理由／避難所生活での不安／避難所の開設や運営にかかわりたいか

(7) 自主防災組織について

自主防災組織の活動への参加状況／地域の自主防災組織の活動状況／これからどういった活動に取り組んでいけばよいか

(8) 消防団について

消防団に入団しているか／消防団に入団した理由／どのようなイメージを持っているか／どうすれば興味を持ってもらえると思うか

(9) 地域の防災力について

地域や職場の地震防災訓練への参加状況／どのような訓練に参加したか／どうすれば参加人数が増えると思うか／地域の防災力を高めるためにはどのようなことが必要か

(10) 南海トラフ地震臨時情報について

南海トラフ地震臨時情報が発表されることを知っているか／事前避難対象地域かどうか／市町村から事前避難の呼びかけがあった場合、事前避難を行うか

(11) 県の施策について

県が行っている施策で特に力を入れるべきもの

Ⅲ 調査結果の見方

1. 「V 調査結果〔解説・グラフ〕」は「VI 調査結果〔数表〕」に基づき、要点を記述してあるので、「VI 調査結果〔数表〕」をあわせて参照すること。
2. 「VI 調査結果〔数表〕」の「サンプル」は有効調査人数を示し、比率（%）算出の基礎となっている。
3. 「VI 調査結果〔数表〕」に記入している数値は有効調査人数と各解答項目に対する回答人数、回答率であり、回答率は下記の式によって求めている。

$$\text{回答率（\%）} = \frac{\text{回答人数}}{\text{サンプル（有効調査人数）}} \times 100$$

なお、回答率は、小数点第2位を四捨五入し、表示している。

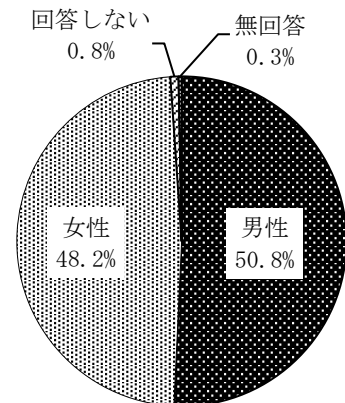
4. 質問への回答方法は「単数回答」、「複数回答」の2種類とする。したがって、複数回答の質問は比率を合計すると100%以上になる。
5. 質問のいくつかについては、該当者の人数を母数として回答率を算出した。
6. 構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。
7. 「X 経年変化」においては選択肢が変更されたため、単純な比較ができないものもある。
8. 各質問に対する集計は、対象者の属性別、回答者別（質問間クロス）で分析した。ただし、同居している家族の人数については、0人（独居）、家族ありの2種類にてクロス分析を行った。
 - ① 性 別 … 男性、女性、回答しないの3種別に分類
 - ② 年 代 別 … 10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の7階層に分類
 - ③ 職 業 別 … 農林業、漁業、商工サービス業自営業、会社員（役員を含む）、公務員、自由業（医師、弁護士、画家、僧侶など）、主婦・主夫、パート・アルバイト、学生、無職（すでに退職を含む）、その他の10種類に分類
 - ④ 同居している家族の人数 … 0人（独居）、1人、2人、3人、4人、5人、6人以上の7種類に分類
 - ⑤ 家族の状況 … 3歳以下の幼児、4歳以上で小学校入学前の子ども、小学生、70歳以上の人、日常生活で介護や支援を必要とする人、妊産婦、上記の人はいないの7種類に分類
 - ⑥ 浸水予測区域別 … 津波浸水想定が2m以上の地域を「浸水予測区域内」、それ以外の地域を「浸水予測区域外」とする

IV 調査対象者の属性

1. 対象者の特性

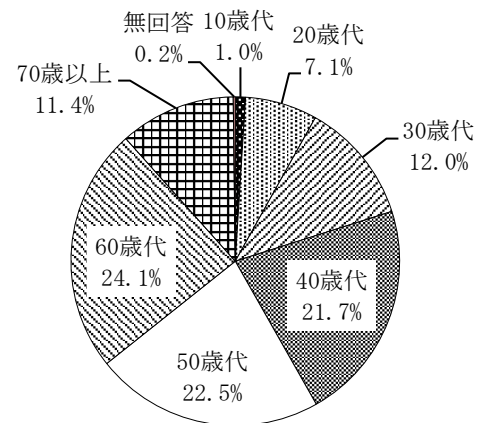
問1 ① 性別

区分	回答数(人)	構成比(%)
男性	903	50.8
女性	857	48.2
回答しない	14	0.8
無回答	5	0.3
合計	1,779	100.0



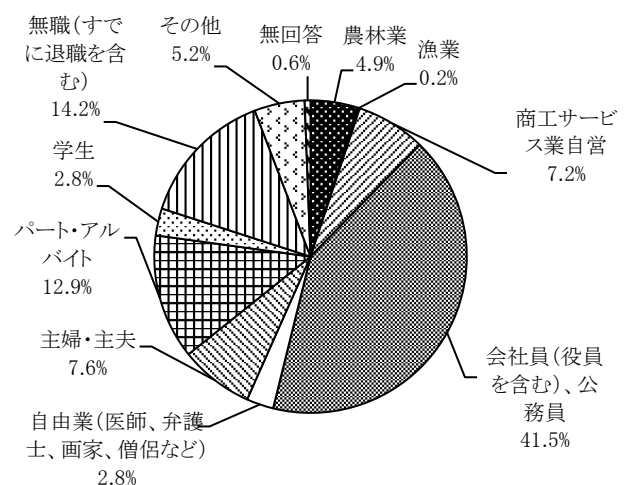
② 年齢

区分	回答数(人)	構成比(%)
10歳代	18	1.0
20歳代	126	7.1
30歳代	214	12.0
40歳代	386	21.7
50歳代	400	22.5
60歳代	428	24.1
70歳以上	203	11.4
無回答	4	0.2
合計	1,779	100.0



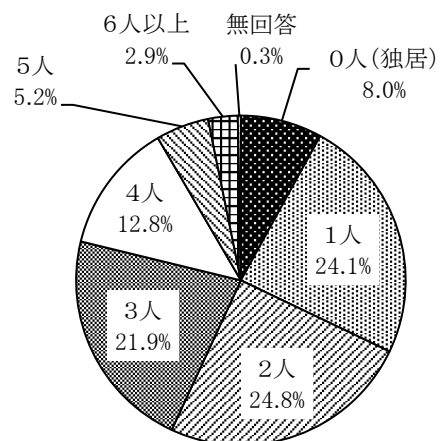
③ 職業

区分	回答数(人)	構成比(%)
農林業	88	4.9
漁業	4	0.2
商工サービス業自営	128	7.2
会社員(役員を含む)、公務員	739	41.5
自由業(医師、弁護士、画家、僧侶など)	50	2.8
主婦・主夫	136	7.6
パート、アルバイト	229	12.9
学生	49	2.8
無職(すでに退職を含む)	253	14.2
その他	92	5.2
無回答	11	0.6
合計	1,779	100.0



④ 同居しているご家族は何人いますか。

区分	回答数(人)	構成比 (%)
0人(独居)	143	8.0
1人	428	24.1
2人	441	24.8
3人	390	21.9
4人	227	12.8
5人	92	5.2
6人以上	52	2.9
無回答	6	0.3
合計	1,779	100.0



⑤ ご家族の中に、次に該当する方はいらっしゃいますか。(複数回答)

区分	回答数(人)	構成比 (%)
3歳以下の幼児	108	6.1
4歳以上で小学校入学前の子ども	90	5.1
小学生	221	12.4
70歳以上の人	533	30.0
日常生活で介護や支援を必要とする人	108	6.1
妊産婦	8	0.4
1～6の人はいない	920	51.7
無回答	41	2.3
合計	1,779	

